

7 富丘獅子舞

歴史と郷土芸能

投稿者：：

Posted on : 2006-1-7 12:40:00



富丘獅子舞の獅子頭

富丘獅子舞は香川県から雨竜町に入植し、その後大正時代中頃に富丘地区に移った人々が讃岐で舞った獅子舞を伝えたものです。この獅子舞は二人立ちの獅子で、子役の太鼓打ちが獅子を退治する舞です。富丘神社祭例に公演し、祭りに華を添えていましたが、昭和11年から17年までの短い期間で伝承が途絶えてしまいました。この当時使われた獅子頭が富良野市博物館に展示されています。